

これからの医療を考える～ガン治療の今

『放射線の光と影を正しく知る』

北海道ガンセンター名誉院長

西尾 正道 講演会

2016 年 11 月 20 日（日）

12:30 開場 13:00 開演～ 15:00 終了

場所：いわき市生涯学習プラザ 4F 会議室

参加費：無料

主催：認定 NPO 法人いわき放射能市民測定室 たらちね

みなさんは、ガンの放射線治療についてご存知ですか？

ガンは身近な病気です。ガンになり死亡する率は男性が4人に1人、女性が6人に一人といわれています。

2011年3月11日の東日本大震災から5年8カ月、震災により多くの人々が過酷な環境での生活を強いられ、震災関連で亡くなられた方は、この5年間で3,472人と発表されています。(復興庁調べ)

今後も続く、原発事故の被曝による健康不安や、地域が抱える慢性的な医療の問題を考えた時、私たち自身が「医療について、そしてガン治療について」最善の選択を行えるよう知識を得ることが必要になるのではないかと思います。

「ガンの治療はオンリーワンチャンスである。」これは西尾正道先生の言葉です。

現代のガンの医療の中で、手術や抗がん剤治療と並び、選択の一つとなる放射線治療。その最前線を北海道ガンセンターの院長として、放射線科の医師として牽引し、治療に尽力し続けた西尾先生にお話を伺い、自分自身のこれからの医療の選び方を学んでみませんか。

これから新しくなる共立病院を市民一人一人が支えるためにも、知っておいて無駄にはならないと思います。

甲状腺検診を通し、地域のみなさまと連携している「たらちね」と、一緒に学びを深めてみませんか。

たくさんのみなさまのご参加を心よりお待ち申しあげております。

西尾 正道 (にしお まさみち) プロフィール

1947年函館市生まれ 1974年札幌医科大学卒業

卒後、(独)国立病院機構 北海道がんセンター(旧国立札幌病院)で39年間、がんの放射線治療に従事。

2013年4月より、北海道がんセンター名誉院長、北海道医療専門学校校長

著書に、「がん医療と放射線治療」(エムイー振興協会)、「がんの放射線治療」(日本評論社)。

「放射線治療医の本音ーがん患者2万人と向き合ってー」(NHK出版)「今、本当に受けたいがん治療」

(エムイー振興協会)、「放射線健康障害の真実」(旬報社)「正直ながんのはなし」(旬報社)その他、

医学領域の専門学術著書・論文多数



日時：2016年11月20日(日)

12:30開場 13:00開演～15:00終了

場所：いわき市生涯学習プラザ4F会議室

〒970-8026 いわき市平字一丁目1番地

TEL 0246-22-5431 FAX 0246-22-5435

駐車場：いわき市公共駐車場

[童子町](いわき市役所北側) 82台

[梅本](いわき市役所南側) 268台

参加費：無料



託児サービスのご案内

託児

【料金】無料(※託児は必ず申し込みをお願いいたします。)

【申込方法】FaxまたはEメールにてお申し込みをお願いいたします。

【お申込み・お問合せ】

Eメール tarachine@bz04.plala.or.jp

FAX 0246-92-2526

★件名を「講演会託児」とし、保護者の氏名・電話番号・住所、お子さんの氏名・性別・年齢をご記入ください。

主催／連絡先：

認定NPO法人いわき放射能市民測定室 「たらちね」

(〒971-8162いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3F)

TEL/FAX 0246-92-2526

Eメール tarachine@bz04.plala.or.jp

ホームページ：<http://www.iwakisokuteishitu.com/>

Facebook：<https://www.facebook.com/tarachineiwaki/>